

平成28年度 東北中学校体育大会 第45回 若鷲旗争奪東北中学校野球大会

【二回戦】

八戸市立下長中（青森県）

VS

いわき市立平二中（福島県）

初回に先制した下長中が

1点を守り切る

～主戦・深谷が好投するも

ホームが遠かった平二中～



平成28年8月6日 第2試合 天候：晴れ 場所：名取市民球場 時間：12時20分～13時40分

チーム \ イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
下長中	1	0	0	0	0	0	0			1
平二中	0	0	0	0	0	0	0			0

審判

球審：菅原

一塁：須藤

二塁：佐藤

三塁：小野寺

バッテリー

先：八戸市立下長中

金一佐々木

三塁打

後：いわき市立平二中

深谷一吉原

二塁打 西館（下長）

試合経過



下長中・金、平二中・深谷の両投手共に好投を見せ、1点を争う好ゲームとなった。下長中は1回表に一死から2番西館が二塁打で出塁すると、3番の佐々木が左前適時打を放ち先制。その後は堅い守りで1点を守り抜いた。

平二中は主戦深谷が直球と変化球をコンビネーション良く投げ分け、初回以降は下長中にチャンスを与えなかった。打線は二度の好機にもあと一本が出ず、最後までホームが遠い試合展開となった。

監督談話

森外監督（下長中）

三塁手をはじめ、相手の野手が上手だったが、よく我慢して接戦に持ち込んだ。初回に良いところで一本が出て、その裏の守りもよくしのいだ。主戦の金はこの一年で経験を積んで精神的にタフになった。明日は自分たちのカラーで自分たちが今までやってきたことを出したい。強いチームと試合ができることを楽しみたい。

石井監督（平二中）

初回、相手がバタバタしているときに攻め切れなかった。1-0で勝つ野球を目標にやってきたが、未熟な点があった。ここまでやれるチームではなかったが、選手たちはよく成長してくれた。この経験を高校野球に生かしてほしい。



東北中学校野球大会実行委員会記録広報部